

安浦町のAED設置場所についてご存じですか？

2024年冬、栄和電機(株)安浦工場に続き安浦第二工場に新たにAED（自動体外式除細動器）が設置されました。

AEDは、いざという時に命を救うための大切な機器です。設置場所を知っているだけでも、緊急時に迅速な対応ができる可能性が高まります。

お住まいの地域のAED設置場所について、ぜひ確認してみてください。



設置場所一覧

- ♥安登保育所
- ♥栄和電機株式会社 安浦工場
- ♥栄和電機株式会社 安浦第二工場
- ♥安登小学校
- ♥安浦小学校
- ♥安浦中央保育所
- ♥坂本歯科（1F診療室）
- ♥安浦中学校
- ♥安浦市民センター
- ♥安浦まちづくりセンター
- ♥安浦武道館
- ♥社会福祉法人くれんど
- ♥シャトレーゼガトーキングダムせとうち
- ♥中川歯科医院

ぬか風呂に入ってみませんか



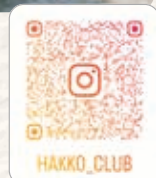
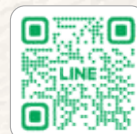
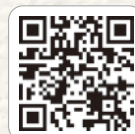
昨年3月、塩谷地区に米ぬか酵素風呂に入ることができるお店「安浦町発酵倶楽部ぬか」がOPENしました。代表取締役 楠 香苗さんが、広島市で15年ほど酵素風呂を運営していましたが、広島駅前再開発のため一度広島市の店舗を閉め、安浦町で営業再開となりました。楠さんが提供する酵素風呂は、独自に試行錯誤を重ねた脱脂をしていない生ぬかを使用しています。酵素の含有量が脱脂している米ぬかに比べると90%違うため、入酵（入浴）後の好転反応も出やすくなります。

楠さんの今後の目標は、酵素風呂を広めること。「足湯デリバリー」をメニューに追加し、毎月蒲刈町で行われる「おさかなカーニバル」などのイベントにも参加しています。

ペットの犬も一緒に入酵できますので、ふかふかの米ぬかに埋まって汗を流してみたいはいかがでしょうか。



Webサイト・
各種SNSは
こちらから→



会社名：株式会社ぬ
店舗名：安浦町発酵倶楽部ぬ
住 所：広島県呉市安浦町大字安登3148-9
電 話：090-7898-8221（予約優先）
営業時間：9:30～12:30／13:30～16:30
【サマータイム】
6:00～11:00／19:00～21:00（7～9月予定）
定休日：火曜日



No.63

発行
令和7年6月10日

安浦町まちづくり協議会 〒737-2516 呉市安浦町中央4丁目3-2(呉市役所安浦市民センター内) 電話:0823-84-2261(年4回発行)

令和6年度 安浦町まちづくり協議会 視察研修報告

1月29日（水）～30日（木）にかけて、兵庫県たつの市・赤穂市を訪問し、令和6年度の視察研修を実施しました。

初日は、たつの市「そうめんの里」を見学し、名物のそうめんを味わいながら地元の歴史や文化に触れました。午後からは、地域で実践的な活動をされている講師陣による講話が行われました。

引きこもりの方の居場所づくりに取り組む「一般社団法人zutto」代表・川戸夏子さんからは、地域交流の重要性や具体的な支援活動についてご紹介いただきました。また、「meヨガ&SUPヨガ」インストラクターであり、保育士としても活動する福田彩子さんからは、子どもから高齢者までを対象とした健康づくりの取り組みについてお話を伺いました。参加者同士の意見交換も活発に行われ、充実した学びの時間となりました。

2日目は、赤穂市の歴史的街並みや赤穂大石神社、赤穂市立海洋科学館を訪れ、地域資源を活かした観光とまちづくりの事例を視察しました。各地で培われてきた知恵や工夫にふれ、今後の安浦町での活動のヒントを多く得ることができました。

今後も他地域の先進事例を学びながら、地域の魅力を高めるまちづくりに取り組んでまいります。



「鯉のぼり」寄付
ありがとうございました。
元気よくやすうらの水空を泳いでいます。

弘法寺を守る安浦町中切地区のみなさん！

野呂山伊音城・弘法寺は、弘法大師空海が御年19歳と49歳の2度にわたり登山され、岩屋で修行された地として伝えられている霊山です。中切地区の住民が、岩屋に最初のお堂を建て、弘法大師を祀り法要をするようになりました。

その後、お堂の改修では、材料を現地調達し、瓦は中切地区の住民(子どもから大人まで)が背負って運んだといえます。

年間祭事は、1月元旦、2月節分会、3月正御影供、4月大般若転読、6月弘法大師降誕会、12月大晦日。毎月御命日21日の法要(御影供)には前日から清掃し供花や三宝に供えるお菓子・野菜・果物を準備し、総代会がチャーターしたバスでお参りに来られる信者さんを迎えます。さらに毎週、日・月・水・金・土曜日にお参り来られる信者さんのお接待をしていると言うから驚きです。昔から御堂を守り、お参りに来られる信者さんのお接待をすることを地域で大切にしてきたといえます。

弘法寺お参りバスに乗り、瀬戸内の風景を満喫しながら、真言密教の霊場に参拝するのはいかがでしょう。地下88メートルからくみあげた霊水「弘法水」もお土産に😊



4月大般若経転読



5月お接待準備の皆さん



供花・お接待用野菜準備

やすうら再発見 散策のすすめ ◆ 住吉神社(丸山神社) ～素人力士による奉納相撲(角力)が長く続いた神社～

安浦駅から南西へ徒歩で約10分の小高い丘の上にあり、祭神は、航海神・漁業神・大阪の住吉神社の祭神です。元禄年間から祭礼の時には大相撲(大角力)が盛大に催されていました。

「安浦の民話」では、江戸時代の中頃、才崎の浜に「千石船」が船はりつけと言って縄で縛られるだけでなく石のおもりまでつけられ、船が朽ちはてるまでそのままにしておくようにと役人に申し渡されていました。それからというもの長雨が続き米や野菜の不作、病気の流行、海での事故も多く起こるようになり、村の人々は不安に思っていました。

ある雨の夜に、村の若い人が才崎あたりの空に青い火の玉のようなものがふわふわとただよっているのに出会い、千石船の元の持主の家の方へ飛んで行き消えていきました。

あくる朝、若者はそこで働いていた人のもとを訪れて、昨夜のことを話しました。

その人は「夢の中に女の人があられてだまって静かに立っている。少し気味悪く思っていた。」ということでした。若者は、それはきっと船だま(船のたましい)様にちがいないと思い村の人々にそのことを話し、村の人々は才崎の小高い丘の上にお宮を建立して船の神様をお祀りしました。それからは田畑の実りはよく、沖を通る船の事故も起こらなくなったとのことでした。

現在では、国道185号線バイパスの建設により、大相撲(大角力)の見物に便利であった谷底の大土俵が消えることになり、新土俵が作られています。木々が生茂り、野呂川・中切川の河口附近を見渡すことはできませんが、社殿の前に立つと、当時の内海に入る船、人々の往来、港の活気を想い浮かべることができます。



新土俵

やすうら 記憶遺産 号外

連載「やすうら記憶遺産」とは？

連載「やすうら記憶遺産」は、安浦町の風物を描き残した画家・山本譲(1904-1994)の400枚以上にのぼる絵を通して、明治から昭和に至る安浦町の歴史や記憶を掘り起こし、絵の中の人々の暮らしを後世に伝えていく取り組みです。

まちづくり広報誌「TANTO」紙上で2016(平成28)年No.28/9月号から連載を始めました。今回は号外！のお知らせです。

広島市映像文化ライブラリーではこの夏、映画『赤い月の街―呉空襲―』(1985年・35分)を上映します。呉市民の手で米軍フィルムを入手し制作された本作は、証言、影絵、水彩画を交えて呉空襲の実相を描いたセミ・ドキュメント映画です。画家・山本譲(安浦町出身)は本作に水彩画を提供しました。上映に合わせ、平和な時代の故郷・安浦を描いた山本譲の絵や影絵作家の故・黒田順良(浄土真宗本願寺派法眼寺前住職)の作品を紹介するパネル展示を開催します。7月4日(金)には製作者・朝倉邦夫氏と広島フィルム・コミッションの西崎智子氏による記念対談も実施。世代を越えて心に届く映像と表現で、戦争と平和を見つめ直す機会です。多くのみなさんのご来場をお待ちしています。

上映&トーク日時・会場・入場料

第1回上映&記念トーク

- 日 時 2025(令和7)年7月4日(金)
上映：①14:00～14:35/記念トーク：14:45～15:30
- 会 場 広島市映像文化ライブラリー
(広島市中区基町3-1 電話 082-223-3525)
- 入場料 *記念トーク付き上映会は入場無料(全席自由)
*同日②18:00～上映のみの回あり

第2回上映

- 日 時 2025(令和7)年8月20日(水)
上映：①14:00～/②18:00～ *1日2回上映
- 会 場 広島市映像文化ライブラリー
(広島市中区基町3-1 電話 082-223-3525)
- 入場料 大人380円/シニア180円/25歳以下無料

第3回上映

- 日 時 2025(令和7)年9月3日(水)
上映：①14:00～/②18:00～ *1日2回上映
- 会 場 広島市映像文化ライブラリー
(広島市中区基町3-1 電話 082-223-3525)
- 入場料 大人380円/シニア180円/25歳以下無料

パネル展示概要

「呉 Remembers(リメンバーズ)」

―初めて知る呉の暮らし・人々・そして空襲―

- 展示期間 2025(令和7)年7月4日(金)～7月19日(土)
開館時間：10:00～20:00(日曜日、祝日は17:00まで)
- 会 場 広島市映像文化ライブラリー 1階多目的研修室
(広島市中区基町3-1 電話082-223-3525)
- 入 場 料 1階多目的研修室は入場無料

■問い合わせ先 広島市映像文化ライブラリー 電話 082-223-3525



① 40年前の映画制作時のポスター



②～④ 山本譲が提供した呉空襲の絵